

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	いばらき中央福祉専門学校
設置者名	社会福祉法人 北養会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://hokuyoukai.jp/accounts/
収支計算書又は損益計算書	https://hokuyoukai.jp/accounts/
財産目録	法人本部に備え付けし、閲覧。 希望者には配布。
事業報告書	法人本部に備え付けし、閲覧。 希望者には配布。
監事による監査報告（書）	法人本部に備え付けし、閲覧。 希望者には配布。

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	介護福祉科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,184 単位時間/単位	822 単位時間/単位	712 単位時間/単位	650 単位時間/単位	0 単位時間/単位	0 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		72人	13人	6人	13人	19人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・前年度の授業終了後に授業実施記録をもとに専任教員と担当講師とで協議し、次年度の授業計画（シラバス）を作成する。年度末に学科内会議にてすべての授業計画（シラバス）について審議する。これを新年度当初に学生に公表する。
成績評価の基準・方法
（概要） ・学修成果は、定期試験の成績及び平素の成績、レポート、出席状況並びに実習の成績等により科目担当教員が評定する。 ・学修の評価は、A（80点以上）、B（70点以上80点未満）、C（60点以上70点未満）、D（60点未満）で評定し、C以上を合格とする。

卒業・進級の認定基準
(概要) <ul style="list-style-type: none"> 進級は、当該学年の課程を修得した者に学校長が学校会議にて認定する。単位認定されていない科目が3科目以上ある場合は原則として進級を認めない。但し、実習を除く、2科目が未履修又は未修得の者は、学校会議の議を経て仮進級を認める場合がある。 卒業は、本校に定められた修業年限以上在学し、教育課程の全てを修得したものと認めた者に学校長が学校会議にて認定する。
学修支援等
(概要) <ul style="list-style-type: none"> 学生の理解状況を勘案し、適時補習講義を実施する。 国家試験不合格者に対し、国家試験特別支援クラスを開講し、卒業後も資格取得をサポートする。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
30人 (100%)	0人 (0%)	30人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 社会福祉施設			
(就職指導内容) 各事業所から届く求人票を開示した。履歴書の添削指導を行い、面接練習を行った。			
(主な学修成果(資格・検定等)) 介護福祉士国家試験受験資格			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
66人	6人	9.1%
(中途退学の主な理由) 成績不振、病气療養、意欲低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任と定期的に面談を実施		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
介護 福祉科	100,000 円	570,000 円	(1 年次) 180,000 円 (2 年次) 230,000 円	その他 (施設維持費、実習費)
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 事務室に「高等教育無償化関係書類」を備え付けし、閲覧。 希望者には配布。		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
学校自ら自己評価を行うとともに、学校運営会議にて学校関係者評価を実施・公表し、評価結果に基づき学校運営体制の改善を図る。 (主な評価項目) ・教育理念、目的 ・学校運営 ・教育活動 ・学修成果 ・学生支援 ・教育環境 ・学生の受け入れ募集 ・財務 ・法令等の遵守 ・社会貢献、地域貢献 (評価委員会の構成) ・理事長 ・学校長代行 ・学校経営運営管理委員 ・その他、理事長が必要と認めた者 (評価方法) ・学校関係者評価委員に「学校自己評価」の結果を説明し、意見を取りまとめる。 (評価結果の活用方法) ・評価結果に基づき、学校運営体制の改善を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
医療法人社団 北水会 理事長	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	実習受入施設の役員
株式会社 ケアレジデンス 常務取締役	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	実習受入施設の役員
社会福祉法人 北養会 本部事務局長	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	企業関係者
介護老人保健施設 くるみ館 施設長	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	企業関係者
介護老人福祉施設 もくせい 施設長	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	企業関係者
介護老人福祉施設 さくら館 施設長	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	企業関係者

学校関係者評価結果の公表方法
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 事務室に「高等教育無償化関係書類」を備え付けし、閲覧。 希望者には配布。
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページにて公開 掲載 URL https://www.ibachu.ac.jp/
